

第1回学習アンケート(No.1)

授業紹介(3年理科)

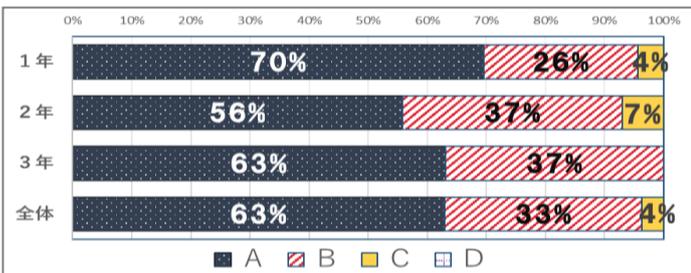
先日、全校生を対象とした学習アンケート調査を実施しました。その結果概要を、3回に分けてお知らせします。

本アンケート調査は、「授業」、「授業への取組み」、「家庭学習」の3項目に関する生徒の意識や実態を捉え、授業改善と学力向上を図ることを目的としています。

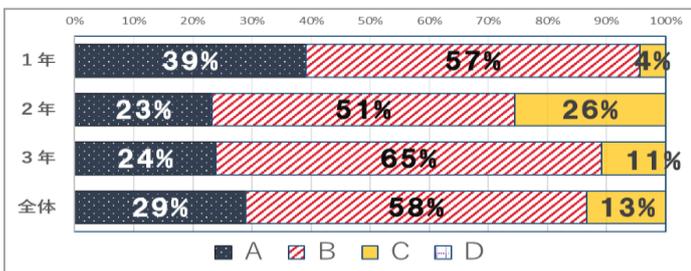
【授業について】

(A よく当てはまる B まあ当てはまる C あまり当てはまらない D 当てはまらない)

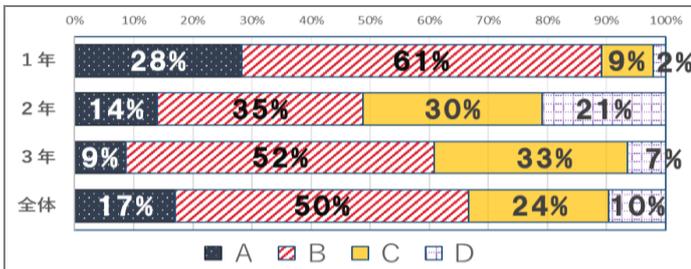
Q1 授業では、ペアや班で話し合ったり教え合ったりするなど、生徒同士で学び合う機会がある。



Q2 授業では、課題や課題解決のための見通しがよく分かり、授業の最後に学んだことを振り返る機会がある。



Q3 授業では、教師の説明や生徒の発表などで、パソコンやテレビモニター、掲示物、ホワイトボード等が効果的に使われている。



《アンケート結果から：今後取り組んでいくこと》

- **Q1結果から**：説明型の授業スタイルから脱却し、ペアや班で話し合ったり学び合ったりすることにより、生徒が主体的に学び、理解を深める授業作りを更に進める。
- **Q2結果から**：今日の授業で何を身につけるのか(課題)、どのような手順・方法で学ぶのか(見通し)を生徒が確実に把握できるようにする。最後に、学習の成果を振り返り、学んだ内容を定着させる。
- **Q3結果から**：パソコン、TVモニター、ホワイトボード、掲示物等を用いて、視覚による認知を十分に促し、学習内容への興味関心を高め、理解の深化を図る。



今週、千葉先生が受け持つ3学年の理科は生物の成長について学習しました。

授業では、たまねぎの根の先端の細胞を顕微鏡で観察しました。生徒は班に2台配当された顕微鏡を覗き、細胞分裂の様子を興味深く観察しました。細胞分裂の様子を、実際に目で捉えることで、リアルに印象深く生物の成長について理解することができました。

自殺予防講演会開催



27日(水)に自殺予防講演会を開催しました。

講演前半は、矢祭町町民福祉課健康づくりグループ長の高橋さんから、自殺の現状と、自殺は個人の問題ではないので、「自殺予防基本法」の趣旨に基づき、社会全体で自殺防止について考えていかなければならないということをお話いただきました。

後半は、本校のスクールカウンセラーで臨床心理士の角田先生が、「こころが苦しくなった時の対処法を知ろう」というテーマで、ストレスへの対処法や相談の方法について教えてくださいました。相談方法については、教員と生徒や生徒同士のロールプレイも交え、実践的に学ぶことができ、大変有意義な講演会でした。

なお、長期休業明けは全国的に子どもの自殺が増える傾向があります。学校では、夏休み前、夏休み中、休み明けと、自殺予防の観点から継続して相談や支援に努めていきます。

こころの相談窓口

- 矢祭町保健福祉センター ☎46-4581
- こころの健康相談ダイヤル ☎0570-064-556
- 県南保健福祉事務所 ☎(0248)22-5649
- 福島いのちの電話 ☎(024)536-4343
- 番・誠・福寿よりそいホットライン ☎0120-279-226
- 福島いじめSOS24 ☎0120-916-024

人権教室開催



28日(木)に人権擁護委員の皆様を講師に迎え、学年ごとに人権教室を開催しました。

最初に「人権」とは何かについて教えていただきました。その後、DVD資料の視聴とグループでの討議を行い、インターネット上の誹謗中傷など、身近な人権問題について皆で話し合いながら、「人権」の意味や大切さについて理解を深めました。

今回の内容を道徳の時間等でも振り返り、いじめ防止やネットトラブル防止等に取り組んでいきます。

矢祭町教育委員学校訪問



26日(火)に矢祭町教育委員会委員学校訪問がありました。教育長はじめ委員の皆様は授業を参観していただくとともに、学校経営全般についてご指導ご助言をいただきました。

《教育委員の皆様からのご意見・ご助言》

- 数学科コース別学習は、身につける内容は同じか？
⇒コースに適した指導法を工夫するが到達目標は同じ。
- 地域で取り組んでいる花の種まきなど、中学生がボランティアとして参加する機会を充実させることが大切。
- グループで教え合う授業を進めてほしいが、教師が様子を見ながら、適切なアドバイスをすることも大切。
- バス通学の際、中学生が小学生に席を譲る姿勢はとてもよい。一方で、満席で立って乗車する場合には、手すりにしっかり掴まるなど、急ブレーキ等の際に身を守る安全指導をしっかり行うことが大切。

全校集会生徒発表

県水泳大会に向けて 3年 塚田さん



私は、6月20日、水曜日に行われた県南中体連水泳大会に参加しました。その時の感想や学んだことをお話しします。

私はバスケットに専念するために3カ月間、水泳を休みました。その後は水泳の練習に専念しましたが、中体連大会は10日後に迫っていました。大会でベストが出るか自分が納得のいく泳ぎができるかととても不安でした。しかし私は、一日一日の練習を大切にして練習に取り組もうと目標を立てました。

大会当日、私はとても緊張していました。緊張を解こうと、今までの練習を頑張ってきたから必ず県大会に行けると自分に言い聞かせました。その結果、50mと100mのクロールで大会新を出し、優勝することができました。私は諦めずに練習したからこそ、大会新を出すことができたと思います。

県大会では、今までの練習につき合ってくれた先生やチームの仲間、そして毎日の練習を教えてくれた外部コーチへの感謝の気持ちを忘れずに、東北大会を目指して頑張りたいと思います。バスケットでは県大会に行けず、悔しい思いをしたので、絶対に悔いの残らない夏にしたいと思います。

自信を持つことの大切さ 3年 金澤さん



私は、6月20日、水曜日に開催された県南中体連水泳競技大会において100mと200mの背泳ぎ、メドレーリレーに出場しました。その時の感想や学んだことを発表します。

6月から、特設水泳部の練習が始まり、1日あたりの練習量が増えたので、普段以上に泳ぎこむことができ、大会に向けて、泳力をつけることができました。しかし、体に疲れが残ってしまい、大会までにその疲れをとることができませんでした。

大会当日は、雨で50mプールが使えず、屋内の25mプールでの開催となりました。背泳ぎは、僕のタイムと1秒も差がない選手が2人いて、厳しい順位争いになりました。

200m背泳ぎでは、ベストタイムを出して1位になることができましたが、2位の人との差は0.2秒程で、大会記録には1秒足りず、少し悔しい思いをしました。100m背泳ぎでは、ベストは更新できたものの、他校の選手に1秒あけられてしまい、2位という結果でした。メドレーリレーは、第一泳者で出場し、メンバーと協力して、大会新記録で1位という結果を残すことができました。

私が県南大会で学んだことは、自分に自信を持つことの大切さです。タイムに差のない選手と泳ぐことは、とても緊張したし、プレッシャーも大きいものがありました。しかし私は、自分が練習してきたことを自信に変えて、臨むことができました。

皆さんも、自分が得意としていること、努力していることに自信をもって生活してください。今、私は、県大会でも新記録を残し、最後の中体連の大会で3年間目標にしてきた東北大会の標準タイムを突破するために、今以上に練習に集中して、さらに自分に自信をもてるようになりたいです。

矢祭町民生委員学校訪問



今週、矢祭町民生委員の皆様が授業を参観してくださいました。どのクラスもとてもよく授業に取り組んでいるとお褒めの言葉をいただきました。

来週の主な行事予定

日	朝	自/朝	行事
2日(月)	朝	自/朝	□第3回 困りごと調査
	給食	○	□3学年第1回実力テスト
	部活	○	□県大会選手壮行会(陸上・テニス男・水泳)・合唱紹介
3日(火)	朝	自/朝	□スクールカウンセラー来校
	給食	○	□ものづくり体験教室(3年技術科・キャリア教育)
	部活	○	□租税教室(3年)
4日(水)	朝	自/朝	□福島県中学校体育大会陸上競技(いわき市)
	給食	○	□租税教室(3年)
	部活	○	□人権作文(6校時)
5日(木)	朝	自/朝	
	給食	○	□福島県中学校体育大会陸上競技(いわき市)
	部活	○	
6日(金)	朝	自/朝	□読み聞かせ(1・2年)
	給食	○	□福島県中学校体育大会陸上競技(いわき市)
	部活	×	□週番引継ぎ(2班⇒3班) □部活動休養日 15:45下校
7日(土)			
8日(日)			